

保育所における自己点検・自己評価

- A : たいへん良い
 B : 良い
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

みどりこいのぞみ保育園

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標を具体化し、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			昨年の反省を踏まえて、重点目標が概ね設定できている。		
	(2) 設定した重点目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			保護者の声をきき、子どもの実態から目標を設定していった。		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			発達の目安を抑えながら、子どもの実態に合わせて作成している。		
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			室内では、各コーナーを設定し遊びが集中して楽しめるよう工夫していった。		
行事について	(1) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			コロナ禍の中、子どもに体験してほしい行事は、できる範囲で設定していった。伝統行事は、年齢に応じた伝え方をしていた。		
	(2) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			ねらいを明確にし、意欲的に参加できるように職員間での話し合いを重ね、設定していった。		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になるよう努力しているか。		○			各リーダーの職務内容を理解し遂行する体制づくりに努めていく。	
		(2) 職務内容を理解し、協働できる体制になるよう努力しているか。	○				職務を見通しをもって、職員同士が協力できる体制ができている。	
		(3) 割り当てられた係や仕事を完遂する努力をしているか。	○				分担内容を理解し、職員同士の連携を取り合い完遂する努力をしている。	
	運営	(1) 自己の職責を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			職務を理解しているが、経験年数の低い職員からの建設的な意見が少ないことが課題である。	
		保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような、具体的保健対策を行っているか。		○			コロナ禍での安全対策について、職員が手本となり年齢に応じた対策がとれている。
			(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			昨年の反省を踏まえて、計画、内容の見直しを行っていった。防犯訓練を行った月は、災害訓練も行うよう計画する。
			(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			おたより等で情報提供している。子どもの様子を伝えながら、園と家庭が同じ意識をもって行っていけるよう繰り返し伝えていった。
			(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			各関係組織と連携をとり、園児の安全確保に努めていった。
研修	研修	(1) 資質向上及び自己啓発に努めるための研修会には積極的に参加し、自己研鑽に努めているか。		○			外部研修へは、可能な限り参加をしていった。研修後の報告を行い、職員の質の向上に努めている。	
		(2) 研修会、講習会、地域におけるボランティア活動に興味を持ち、自ら積極的に参加しているか。		○			ボランティア活動を通して、地域との交流を深めていく努力をしていく。	

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				個人情報マニュアルに基づき、適正に行っている。全職員での意識をより高めていく。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。		○			各表簿は、概ね作成処理できている。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。		○			毎日の点検、月1回の点検等チェック項目を明確にしている。不具合があれば、園長に報告し迅速に対応をしている。
	(2)不審者等に対する周到的配慮を行っているか。		○			不審者マニュアル、訓練を通して、意識向上に努めている。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。	○			コロナ感染拡大防止のため、送迎の方法を変えたことにより、より保護者とのコミュニケーションをとるようにした。地域の方とは、さつま芋掘りの交流を大切にし、繋がりがもてるようにしている。
		(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。		○		
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。また、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。			○	コロナ感染症が流行したため、園庭開放はできなかった。計画は立てているので、今後の状況を見て、行っていきたい。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。また、交流を図ることに前向きであるか。		○		子育て支援の重要性は理解している。交流ができる環境作りに努めていく。
	評外評価部	(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。		○		保護者からの意見や思いを謙虚に受けとめ、話し合いをかさね歩み寄るようにしている。